

4 1. の むぎみち 野麦道

選定箇所：野麦峠越（長野県松本市）

概要：野麦道は、信濃の松本方面から飛騨へ行く道を指したもので、松本から野麦峠を通ることからこの名がついた。江戸期に天領であり代官所があった飛騨国高山と江戸を結ぶ道として利用されるとともに、信濃からは米・清酒等が、飛騨からはブリ・塩等の海産物や曲物・白木等が運ばれた。明治期に筑摩県が置かれると、本庁のある松本と支庁のある高山を結ぶ連絡道路として重要視された。また、岡谷・諏訪地方で製糸業が盛んな頃は、飛騨方面の工女たちが往来する道でもあった。

